



**第17回全日本選手権個人タイム・トライアル・ロード・レース大会  
2013 日本パラサイクリング選手権・ロード大会  
(ロード強化指定選手選考参考大会)  
実施要項**



ver.2.3

- 1 主催 公益財団法人 日本自転車競技連盟 一般社団法人 日本パラサイクリング連盟
- 2 共催 公益財団法人 日本障害者スポーツ協会
- 3 主管 秋田県自転車競技連盟
- 4 協賛 社団法人全国競輪施行者協議会 公益財団法人日本自転車競技会 一般社団法人日本競輪選手会
- 5 後援 秋田県, 秋田県教育委員会, 公益財団法人秋田県体育協会, 大潟村, 大潟村教育委員会, 大潟村体育協会, 公益財団法人JKA
- 6 期日 2013年6月9日(日)
- 7 会場 秋田県, 大潟村ソーラースポーツライン  
秋田県南秋田郡大潟村 電話 0185 - 46 - 3910
- 8 競技日程
 

6月8日(土)	サンルーラル大潟ロビー	16:00~17:00 ライセンスコントロール。ゼッケン発給
6月9日(日)	ソーラースポーツライン	7:00~7:20 当日ライセンスコントロール・ゼッケン発給(スタート地点近傍)
		7:00 バイクチェック開始
		7:20~7:40 ライダーズ・ミーティング(スタート地点近傍)
		8:00 スタート(FU17・FJ・MU17・MT・FT)
		9:40 スタート(U23)
		11:15 スタート(MJ)
		11:55 スタート(FE)
		12:35 スタート(MB, FB, MC5, MC4, MC3, MH2)
		13:35 スタート(ME-第1ウェーブ)
		15:15 スタート(ME-第2ウェーブ)
		16:50 表彰式

バイクチェックは、各自のスタート時刻の15分前までとする。
- 9 参加資格 2013年度(公財)日本自転車競技連盟およびUCI加盟国で競技者登録を完了した日本国籍を有する1995年以前生れの男女。  
ただし、パラサイクリング種目には1996年生まれの男女も参加できる。  
パラサイクリング種目に参加する者は、障害者手帳などを所持する日本パラサイクリング連盟が認めた者。  
タンデム・パイロットは各競技者に対して1名のみとし、各パイロットは1名の競技者とのみと参加できる。
- 10 参加制限
  - (1) パラサイクリング以外、前年および当年の下記大会等の成績を参考とし、上位者を優先して選考する。  
UCI ロード・ランキング(世界, 男子エリート・U23, 女子)  
全日本選手権ロードレース(ME・FE・MU23・MJ・FJ・MU17・FU17)  
全日本選手権個人ロードタイムトライアル(ME・FE・MU23・MJ・FJ・MU17・FU17)  
ジャパン・カップ・オープンレース  
ツール・ド・北海道, ツアー・オブ・ジャパン, ツール・ド・おきなわ(総合成績, ステージ成績)  
全日本ステージレース in いわて(総合成績, ステージ成績)  
国民体育大会(成年・少年)  
全国都道府県対抗大会(成年・少年・女子)  
全日本実業団選手権ロード・レース  
全日本大学対抗選手権ロード・レース  
全日本学生選手権ロードレース  
全日本学生 RCS 第3戦(個人ロードタイムトライアル)  
全国高校対抗選手権大会ロード・レース  
全国高等学校選抜大会(ロードレース)  
チャレンジサイクルロードレース(A-E・A-M・A-U・A-J・A-Y・A-F)  
全国地域別道路競走大会(8 地域)
  - (2) パラサイクリング: 日本パラサイクリング連盟が認めた者
- 11 申込推薦 申込推薦基準に基づき競技者を推薦することができる。
  - (1) 都道府県連盟からの推薦
  - (2) 学連、高体連、実業団、JPCA、日本パラサイクリング連盟からの推薦
  - (3) 学連、高体連、実業団加盟チームからの推薦
  - (4) 本連盟強化委員会からの推薦
- 9 実施種目 個人タイム・トライアル
 

(1) 男子	エリート	(ME)	1990年以前生まれ (23才以上)	42 km	50名
	U23	(MU)	1994~1991年生まれ(19~22才)	30 km	36名
	ジュニア	(MJ)	1996~1995年生まれ(17, 18才)	21 km	50名
	U17	(MY)	2000~1997年生まれ(13~16才)	15 km	20名
(2) 女子	エリート	(FE)	1994年以前生まれ (19才以上)	21 km	25名
	ジュニア	(FJ)	1996~1995年生まれ(17, 18才)	15 km	20名
	U17	(FY)	2000~1997年生まれ(13~16才)	15 km	20名

(3) パラサイクリング男子: MB	視覚障害クラスB	21 km	
	MC1・MC2	自転車競技クラスC1・C2	15 km
	MC3・MC4・MC5	自転車競技クラスC3・C4・C5	21 km
	MT1・MT2	トライサイクル・クラスT1・T2	15 km
	MH1・MH2・MH3・MH4	ハンドバイク・クラスH1・H2・H3・H4	21 km
(4) パラサイクリング女子: FB	視覚障害クラスB	21 km	
	FC1・FC2・FC3・FC4・FC5	自転車競技クラスC1・C2・C3・C4・C5	15 km
	FT1・FT2	トライサイクル・クラスT1・T2	15 km
	FH1・FH2・FH3・FH4	ハンドバイク・クラスH1・H2・H3・H4	15 km

各種目において参加競技者が一定数を満たさなかった場合は、中止することがある。

パラサイクリング種目において参加競技者が一定数を満たさなかった場合は、区分、スポーツ・クラス、性別グループを混合することがある。この場合、UCI 規則 16.1.005 を適用する。

- 13 競技規則 2013 年度版(公財)日本自転車競技連盟競技規則および大会特別規則による。
- 14 UCI ポイント 国内選手権大会としての当大会には、UCI 個人ランキングのために、下記のポイントが与えられる。  
 (1) 男子エリート・カテゴリに参加した競技者に対し、UCI 規則 2.11.014 に従い、上位 6 競技者に、16, 11, 8, 6, 5, 4, 2 ポイント。  
 (2) 女子エリート・カテゴリに参加した競技者に対し、UCI 規則 2.12.009 に従い、上位 2 競技者に、3, 2 ポイント。
- 15 表彰 (1)男子エリート・U23・ジュニア・女子エリート 1 位にチャンピオンジャージと賞状とメダル 2, 3 位に賞状とメダル、4~6 位に賞状を授与する。  
 (2)男子 U17 1 位にチャンピオンジャージと賞状、2~3 位に賞状を授与する。  
 (3)女子ジュニア、女子 U17 1~3 位に賞状を授与する。  
 (4)パラサイクリング男女 各種目各カテゴリ男女別に 1 位を表彰し、賞状を授与する。
- 16 参加申込  
 (1)申込方法 加盟団体毎に所定の申込書に必要事項を記入し、郵送ならびに電子メールにて送信のこと。  
 高体連・学連・実業団登録チームからの申込みも受け付けるが、重複しないように注意すること。  
 (2)申込先 〒170-0052 東京都港区赤坂 1 - 9 - 3 日本自転車会館 3 号館 3F  
 公益財団法人 日本自転車競技連盟 送付先メールアドレス: gyomu@jcf.or.jp  
 (3)申込期限 2013 年 5 月 20 日(月)17 時 必着。
- 17 参加料 参加料は、参加が確定後に競技者(パイロットを含む)1 名につき、5,000 円を各団体がとりまとめ(公財)日本自転車競技連盟に速やかに送金すること。
- 18 ドーピング検査について  
 (1) 本競技会は、日本ドーピング防止規程に基づくドーピング検査対象大会である。本大会参加者は、大会にエントリーした時点で日本ドーピング防止規程にしたがい、ドーピング検査を受けることに同意したものとみなす。  
 (2) また、未成年者である本大会参加者のエントリーにおいては、上記のドーピング検査の実施について親権者から同意を得たものとみなす。  
 (3) 本大会参加者は、本大会において行われるドーピング検査を拒否または回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続きを完了することができなかった場合等は、ドーピング防止規則違反となる可能性がある。ドーピング防止規則違反と判断された場合には、日本ドーピング防止規程に基づき制裁等を受けることになるので留意すること。  
 (4) 前記に鑑み、すべての参加競技者は、棄権、失格となった場合であってもドーピング検査対象となる可能性があることから、参加競技者は自己の責任において、自身がドーピング検査対象として指名されているか否かを確認すること。  
 (5) 摂取医薬品リストを、ライダーズ・ミーティング開始時までに提出すること。  
 (6) 日本ドーピング防止規程の詳細内容およびドーピング検査については、公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構のウェブサイト(<http://www.playtruejapan.org>)にて確認すること。
- 19 その他 (1) 参加者は、2013 年度有効の登録証を受付時に提示すること。  
 (2) 参加者は、年間を通して傷害保険に加入すること。(スポーツ安全協会等)  
 (3) 大会中の疾病、負傷については、応急処置のほかは参加者の責任とする。  
 (4) 参加者は、健康保険証を持参すること。  
 (5) エントリーを所属チームから行った競技者はそのチームジャージを着用する。競技者登録都道府県連盟から行った者は、当該都道府県ジャージ着用を原則とするが、所属チームジャージにより出走する場合は申込時に届け出ること。ライセンス・コントロール時に、競技用ジャージを提示して確認を受けること。  
 (6) 申込書の電子書式が必要な場合は上記アドレス宛請求のこと。  
 (7) 参加申込書に記載された個人情報は、資格の確認及び大会に係る諸連絡を行うほか、氏名、生年月日、所属、競技成績、競技歴、写真などをポスター、プログラム、コミュニケ等で掲載する等、新聞社などマスコミ関係各社に情報を提供し、新聞等メディアに掲載される場合がある。  
 (8) 本大会における肖像権は JCF に帰属される。大会受付時に肖像権の同意書用紙を配布するので署名の上提出すること。  
 (9) ライダーズ・ミーティングには競技者、チーム代表者のいずれかが必ず出席すること。  
 (10) タイム・テーブル、注意事項等は、コミュニケとして必要に応じ随時 JCF ウェブサイトに発表する。郵送での注意事項伝達は行わないので、各自十分注意のこと。

#### 大会特別規則

- 第1条 ジュニアのギア比制限は男女ともに7.93mとする。
- 第2条 U17のギア比制限は男女ともに7.01mとする。
- 第3条 競技規則に適合する範囲内において、無線通信装置の使用を認める。(JCF規則第28条1)
- 第4条 競技者の用意したサポートカーの随行を、事前申請があった場合に限り認める。サポートカーのドライバーおよび同乗者はJCFライセンス所持者でなければならない。サポートカーでのトランジスタ・メガフォンの使用を認める。サポートカーは、車体前面・後面にチーム名を明瞭に表示しなければならない。サポートカーの車高は2.4m以下とする。
- 第5条 コミッセールパネルの決定が最終であり、異議申し立てをすることはできない。(JCF規則第38条)

